

# 消防通信

No. 14



～浜通り、元通り！頑張ろう双葉～

発行日：平成27年1月

発行元：双葉消防本部 総務課

所在地：楡葉町山田岡字仲丸1-110

電話：0240-25-8523 (代表)

## 希望の持てる年を祈念して

平成27年の新年に当たりまして、双葉郡内皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。また、3年10ヶ月の長きにわたり住み慣れた故郷を離れ、不自由な生活を余儀なくされておられる皆様に対して心からお見舞いを申し上げます。双葉消防本部は、震災発生直後から今日まで職員一丸となって双葉郡内の災害防除・消防活動を継続して参りましたが、この間、住民の皆様には温かい励ましや勇気が湧く言葉がけを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、双葉消防本部はこれまで、富岡消防署の機能を楡葉分署に移設するとともに、浪江消防署機能を川内出張所に移設しておりましたが、郡内居住者、避難指示区域内の一時帰宅者等の救護対応及び火災の早期発見・消火体制を強化し、更に北双方部の災害対応強化を図るため、昨年4月1日から、浪江町「サンシャイン浪江」を借用して浪江消防署臨時庁舎を開設し、6名の消防職員が24時間体制で常駐をいたしております。

昨年は11月末現在で7件の火災が発生しておりますが、こうした体制が奏功し、郡民皆様のご支援により、幸いにして大規模火災に発展した火災はありませんでした。特に、楡葉町、川内村、双葉町では火災の発生が無かったことに感謝しているところです。しかし双葉郡内は、住民帰還が少しずつ進む一方で、帰還困難区域等に指定された地域では雑草が繁茂し、住宅地に連めんと続いている地域が少なくありません。一旦火災が発生すれば発見通報が遅れるほか、消火栓が使えないところもあり、大規模化火災に発展する危険性を憂慮しているところであります。

加えて、昨年9月15日から6号国道の自由通行が可能となり、また12月6日には常磐自動車道浪江インターチェンジが供用開始され、郡内へ流入する人や車両の数も大幅な増加が予想されることから、火災や救急救助事故の発生頻度が憂慮されます。

今まさに火災発生期であります。双葉消防本部といたしましては、住民の皆様の貴重な財産が火災等の災害によって失うことのないように、様々な火災抑止対策及び消火体制を整え、全署所の総力を挙げて対応して参りますので、皆様におかれましても「火気の取り扱い」についてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、平成27年が、皆様にとって愁いのない、希望の持てる一年になりますよう心より祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



馬場 有

双葉地方広域市町村圏組合  
消防長事務取扱

## 第13回双葉地方広域消防職員意見発表会

去る平成26年11月12日(水)、広野町公民館において、第13回双葉地方広域消防職員意見発表会が5人の発表者により行われ、浪江消防署の森 寿一消防副士長が最優秀賞を受賞し、2月に行われる第37回福島県消防職員意見発表会へ双葉消防本部の代表として出場することになりました。



森消防副士長



意見発表者

## 消防訓練塔供用開始

楡葉分署敷地内に火災や事故など多種災害活動を想定した訓練を実施し、消防職員の現場活動力を養う目的で新たに消防訓練塔(副塔)が設置され、平成26年11月4日に共用開始式を実施しました。

本訓練塔を有効に活用し、災害対応力の向上を図って参ります。



# 救急だより

## 冬に多い病気「心筋梗塞」

みなさん、寒さが厳しい季節となり、いかがお過ごしでしょうか。

寒さが厳しくなると心筋梗塞が多くなるといわれています。その原因として寒さが血管を収縮させ、血圧が高くなることで、心臓に負荷がかかり、酸素をたくさん必要になりますが、血管が収縮し細くなっていて酸素が足りず、狭心症を誘発したり、心筋梗塞になる可能性が高くなります。



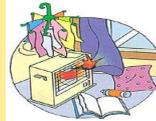
## 心筋梗塞予防のための10カ条

- ① 脱衣所や浴室は暖めておく
- ② 風呂の温度を低めに設定(38~40℃)
- ③ 入浴時間は短めに
- ④ 入浴の前後に、コップ杯の水分補給
- ⑤ 高齢者や心臓病の患者が入浴中は、家族が声かけを
- ⑥ 入浴前にアルコールを飲まない
- ⑦ 血圧が高いときは入浴を避ける
- ⑧ 朝起きたら水分補給
- ⑨ 屋外に出るときは防寒具などを着用
- ⑩ 喫煙者はタバコをやめる

# 火災予防について

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。火災を起こさないためにも、下記の点をチェックしましょう。

- **ストーブ（電気・石油）の近くで洗濯物を乾かしている。**
- コンセントに**ホコリ**がたまっている。
- 家の外に**燃える物を放置**している。



一つでも当てはまる項目はありましたか？  
上記を改善し**火災予防**に努めましょう！！

平成26年度全国統一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」



## 新任職員紹介

平成26年4月に採用され、福島県消防学校において、半年間教育が終了し、富岡消防署で勤務している職員を紹介いたします



くろだ しょう  
黒田 翔 (26歳)

生まれ育った地域を守れるように全力で業務に取り組みたいと思います



よこた けんじ  
横田 憲司 (25歳)

防災に対する意識を高く持ち、住民の皆様に貢献できるよう努めます



ねもと ゆうき  
根本 祐樹 (25歳)

いち早く一人前となり、地域のために貢献し安全な街づくりを目指します



せきね たけのり  
関根 偉智 (24歳)

双葉の安心・安全を守るため日々成長していけるよう努力していきます



きたごう けいすけ  
北郷 圭祐 (22歳)

一日でも早く業務を覚え震災復興を出来るよう努力していきたいです